



遠藤 智 議員

町財政の健全化をはかれ

山田町長／収支均衡型にしたい

遠藤

監査報告で財政の悪化が指摘されたように、基金（貯金）は減少し、公債費（借金返済）も増加の一途をたどっています。

町の債務（借金）が膨大になる中で、電力財源に依存する行財政運営を見直し、財政の健全化をはかるべきではないですか。

町長

公債費（借金返済）は、平成19年度の3億700万円をピークに減少に転じ、平成21年度から平成30年度までについては、2億9000万円から2億3000万

円の間で推移する見込です。

また、平成25年度までは歳入不足が続き、財政調整基金をはじめ各種基金からの繰り入れによって財源不足を補いつつ、事務事業の見直しによる歳出のさらなる削減と計画的執行に努め、電源交付金や核燃料税交付金等の国・県補助交付金の活

用等により一般財源の抑制をはかっていきます。

そのうえ、遊休地の活用や税を始めとした未納額の削減、さらには使用料等の見直しによる財源の確保に努め、財政収支の改善をはかり、歳入に見合った歳出による収支均衡型の町政運営に取り組んでいきます。

道路づくりを見直せ

山田町長／整備時期を見定める

遠藤

道路については、立ち、安全性、緊急性から必要とする道路を厳密に策定し、整備目的、路線計画の基に時期を見定めたうえで、立案、実施されるべきものと考えます。

今後どのような道路

長期的展望に整備計画を考えていますか。

町長

長期的展望に立ち、安全性、緊急性から必要とする道路の整備目的や時期を見定めて実施していきます。

“マリーゼ”を町の象徴に

山田町長／関係者一体となって取り組み

遠藤

サッカーの里として東京電力女子サッカーチーム“マリーゼ”を、町をあげて支援することが重要であると考えます。

町長

これまでに、マリーゼ応援

サッカーチームが自治体の象徴となりうる取り組みを、観光協会のPR活動をはじめ強力に推進できませんか。

フラッグや看板の設置などを行ってきたところですが、ご指摘のとおりマリーゼを支援することによって、サッカーの町として地域振興に大いにつながると期待しています。今後も広報活動や観光PR等について、町と商工会および観光協会とが相互に連携・協力しながら一体となった取り組みを推進していきます。



健闘するマリーゼ（Jヴィレッジスタジアム）

追跡 レポート

7人の議員が町政を問う

一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所見を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成21年9月定例会 ●一般質問

中津 伸一 議員

予防接種費用を助成できないか

新型インフルエンザに感染すると、時として肺炎を引き起こしたり、急速に人間の抵抗力を弱めるということなので、注意を払わなければなりません。

予防接種に使われるインフルエンザワクチンは、1本6,000円から8,000円だそうなので、いくらかでも助成すべきではないですか。



山田町長／助成を検討していく

いろいろな情報などを収集しながら、助成については検討していきます。



予防接種を受ける幼児

自己負担分を除いた額を2回まで助成

優先接種対象者等の負担を軽減するために、1回の接種につき自己負担1,500円を除いた額を2回目まで助成することになりました。
（5ページ「11月臨時議会」に関連記事）